

第1回手稲山口地域協議会 概要

<開催詳細>

- 日時 : 令和3年12月5日(日) 13:00~14:45
- 場所 : 山口処理場管理棟会議室
- 参加者 : 手稲山口地区の住民等8名
- 事務局 : 札幌市新幹線推進室、鉄道・運輸機構
- オブザーバー : 札幌トンネル(星置)特定建設工事共同企業体(鹿島JV)

<確認内容>

- 地域協議会(以下、協議会という。)の立上げと規約について決定した
- 3か月毎を目途に協議会を開催し、工事の進捗、工事の安全性の確認、跡地利用や地域振興に関する協議を進めていくこととした
- 鉄道・運輸機構により、現在の工事状況と今後の工事予定について説明を行った
- 協議会の参加者は必要に応じて随時変更(追加・入替)を行えるものとする
- 協議会で使用した資料については、個人情報に掲載された資料を除き、札幌市ホームページにおいて公表する
- 協議会開催後は、地域協議会だよりを作成し、札幌市ホームページで公表するとともに、山口西・山口東町内会の回覧版により周知を行う

<主なご意見>

- 候補地から受入地に決定するまで期間が短く性急な印象を受ける
- 地域に住む住民は、対策土受入れについて賛成の人はいない。しかし、北海道新幹線は国策であり、札幌市民のために整備されるものなので、仕方がないという思いもある。対策土を受入れる以上は、地域のためになるよう検討してほしい
- 協議会には若い人にも参加してもらいたい
- 地域振興策として、道の駅の設置について検討してほしい。道の駅は、農産物の販売環境の整備、農作物を利用した加工品の販売、地域住民の雇用の確保、郷土芸能の発信の場など、地域の振興を考える上で多様な利用方法が考えられる
- 農業振興地域の指定について、個別に解除できないか検討してほしい
- 活動内容は外部に発信していく必要がある
- 工事が本格化し、ダンプトラックの台数が増えている
- 対策土の搬入が開始されたら、新たな意見があるかもしれないので、その際は協議会で協議したい